

令和7年度 第4回 国立市スポーツ推進委員定例会 議事録要旨

日 時：令和7年7月17日 午後7時から9時まで

場 所：国立市役所 第一・二会議室

出席委員：塩野委員、森本委員、保坂委員、仁科委員、荻原委員、長谷川委員、柴宮委員、
千野委員、関委員

欠席委員：坂委員、佐藤委員、武政委員、岡林委員

事務局：井田課長、勝田係長

1. 議題

(1) 「くにすぽ」について

…資料①「くにすぽ」16号（校正案）

- ・ 編集委員の千野委員、塩野委員、事務局より「くにすぽ16号」の校正案が提出され、各自確認いただき、大きな修正等はこの場で修正、細かい点の調整と未掲載写真選定については事務局に一任することを確認した。以下決定事項。
- ・ 市町村ポッチャ大会の写真は、ポッチャくにたちカップで撮影した代表チームの写真にする。
- ・ 研修会の写真は、国立市で主催したものを中心にする。（モルック研修、第8ブロック実技研修会）
- ・ 推進委員紹介のところで、委員歴は「〇年目」で統一する。
- ・ 今後の流れとしては、事務局で調整したデーターを各委員にメール送信して中身を最終確認いただき、問題がなければ事務局で決裁後に発行することとする。

(2) ファミリーソフトボール教室について

…資料② 昨年度募集チラシ

- ・ 事務局より説明あり。例年11月に東京女子体育大学を会場にして午前中に小学1年生から3年生の児童と保護者のペアで、最大20組40名を対象として行っている事業である。佐藤理恵委員とソフトボール部の学生に協力いただき、初心者用の当たっても痛くないような、やわらかいボールやバットを使ってソフトボールを体験してもらうことが目的となる。委員の皆様には、当日受付や、事業と一緒に参加いただき、後方支援をお願いしたいと思っている。佐藤委員と日程等の調整中であり、固まり次第委員の皆様にはお知らせしたいと思う。

(3) スポーツ子どもの日について

…資料③ 昨年度募集チラシ、東京パラくる登録講師抜粋資料

- ・ 事務局より説明あり。例年2月に東京女子体育大学を会場にして小学1年生から6年生の児童対象で、100名の定員で実施している事業である。100名を学年等に応じて3つのグループに分け、オリンピック競技を2つ、パラリンピック（デフリンピック）競技を1つ入れて、1日で3つの競技を体験してもらう。日程等はこれから調整するが、競技の選定について、場合によっては外部の講師をお願いすることになる

かも知れないので早めに候補を挙げていただきたい。昨年度はパラ（デフ）の競技については、デフフットサルを実施した。今年度はデフリンピック開催年度なので、気運がある中で今回もデフリンピックの競技で選定していけたらと考えている。東京パラくる登録講師抜粋資料をご覧いただきながら候補を挙げていただければと思う。

以下、確認事項

- ・ コミュニケーションが必要な集団競技中心で選定することを確認した。
- ・ フットサル、バスケットボール、バレーボール
- ・ デフフットサルをお願いする場合、昨年度の反省を生かしゲーム（試合形式）の時間帯を増やしてもらう等内容について講師と事前に打合せして伝えることはできると思う。
- ・ バスケットボール、バレーボールは、初心者の児童にはハードルが高いので、やわらかいボールを用意し子どもでも飽きずに楽しめるのではないかな。こちらも提案できる。
- ・ 今後講師の調整をして、進捗状況のお知らせを入れるようにしたい。
- ・ デフ競技以外は、今後の協議としたい。

（４）東京２０２５デフリンピック講演会について

…資料④ 講演会当日スタッフ資料

- ・ 事務局より説明あり。９月２２日（月）デフサッカー・デフフットサル女子日本代表のメンタルトレーナーを務めている高橋基成 氏をお迎えしてデフリンピック気運醸成講演会を予定している。当日スポーツ推進委員の皆様にも受付や会場係等スタッフとして、合わせて講演会の聴講もしていただければと思う。出席委員は午後５時に集合、出欠は９月定例会時に伺いたい。

（５）ニュースポーツについて

- ・ 事務局より説明あり。前回定例会で委員の皆様より意見があり、個別に参加した実技研修で得たものを、どういう風に市民の皆様へ還元して、周知を図っていくのかというところが、今後の課題である。
- ・ 基本的な方向性として、各自研修会で知った競技は、まずスポーツ推進委員全体で「やってみる」こととする。結果として「面白くない」でも良い。
- ・ 今年は、ボッチャとモルックの習得を中心に進めていく。

２．報告

（１）その他

○クップ&ラダーゲッター実技研修会 報告（追加分） ６月７日（土）

- ・ 先月報告があった件の追加で参加した委員より報告あり。

○令和７年度 未就学児向け指導者養成講習会 報告 ６月２１日（土）

- ・ 出席した委員より、事業実施の様子について報告を行った。
- ・ 講師陣の指導力がすばらしく、何度も聞きたいくらいだった。知識をイラスト化・言語化して説明していた。子ども向けの内容だったのだが、高齢者向けの内容にブラッシュアップできそうだった。いかに子どもたちに体を動かすスポーツを続けてもらえるか・始めてもらえるかが、スポーツ推進委員の才覚が試されているのかと思っ

た。子どもに対して話すときは敬語を使わないということが心に残った。

○関東スポーツ推進委員研究大会山梨大会 報告 6月27日(金)、28日(土)

- ・ 出席した森本委員、仁科委員より、研究大会の様子について報告があった。
- ・ 1日目は非常に長かった。会場が最寄り駅よりバスで30分のところにあり、公共交通機関で来場するようにとの通達だったが、バスは2時間に1本。一般の利用者もいる中で、他市も含め同じバスに集中し、超満員であった。ストレスなく来場できる方法にしてほしかった。
- ・ 森本委員は受賞対象者だったので、表彰式に参加。
- ・ 基調講演の2つ目は、山梨大学の学長の講演であった。子どもたちにいかに体を動かすようにいざなうかという話で、参考になりそうであった。
- ・ 他の県とはかなり違った研究大会であった。
- ・ 2日目(仁科委員のみ)は各分科会に分かれて全部で8分科会のうち6分科会に参加。信玄堤周辺散策と桃狩りのコースだったが、6分科会に人数が集まりすぎて桃狩りが中止。最後に2個ずつ配布され終了した。なぜ6分科会に人が集中したかというところ、竜王駅集合で交通の便が良かったことである。桃目当てでなく信玄堤に興味があり参加したが、戦国時代にあれだけ大きな治水工事を行ったことがすごいと思った。

○スポーツ推進委員広域地区別実技研修会(第8ブロック)立川市 報告

7月12日(土)

- ・ 出席した委員より、実技研修会の様子について報告を行った。
- ・ 実施競技はインディアカだった。基本的に片手でプレーするのだが、たまに両手を使えるルールなので、混乱して難しかった。初心者の人が始めるにはルールが難しい。運動強度は激しく、バレーボールくらいかなと感じた。
- ・ 対象者をどこに設定するか難しいと思った。
- ・ バレーボールのように痛くないので、慣れてくればラリーが続きやすい。
- ・ 省スペースでできる、4人でできることはメリットになるかもしれない。
- ・ インディアカの羽は1つ3,000円くらいで、柔らかい素材でできており、簡単かと思っていたら、難しかった。1本購入してもらって、委員で一度体験できれば良いと思った。
- ・ バドミントンダブルスのコートでネットの高さも同じ。バドミントンのコートならばどの体育館にも比較的設置されているのでその点では始めやすい競技である。
- ・ レシーブでミスが続くと、バレーボールと同じで相手のサーブが続き、精神的に試合に出たくなる場面があった。追い込まれやすい競技だと感じたため、これを改善できないと普及が難しいのではないかと感じた。

○その他研修会等日程確認

- ・ スポーツ推進委員三市交流会 東大和市 7月26日(土)
→仁科委員、塩野委員、森本委員、保坂委員、荻原委員、関委員の出席を確認している。

- ・ スポーツ推進委員広域地区別研修会(第8ブロック) 東大和市 8月30日(土)
→本日までに、仁科委員、武政委員、塩野委員、森本委員、荻原委員、柴宮委員、関委員の出欠を確認しているが、まだ返事をされていない委員の方は、7月18日(金)を目途に事務局へ連絡をお願いしたい。

以上